

エリアマップ

谷戸



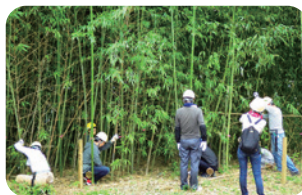
地域の谷部には、田んぼや東西に流れる湧水があります。たくさんの動植物と出会うことができ、湧水にはホトケドジョウやニホンアマガエルなどの水辺の生き物が、田んぼの周りにはトンボやイナゴなどが集まってきます。初夏の夜にはゲンジボタルも見ることができます。

栗林



地域の中央部から谷部にかけては栗林があり、コナラやクヌギと混ざって分布しています。昔ながらの里山的景観を維持していくため、アズマネザサを刈って、明るい林床になるように手入れをする必要があります。

竹林



地域中央東側にはマダケを主とした竹林があり、健全で美しい竹林として保つことを目標としています。竹林は放っておくと広がり、周りの雑木林に侵入するため、伐採などの手入れをする必要があります。

雑木林



地域の大部分は、コナラ・クヌギを中心とした雑木林となっています。北東部にはミズキやムクノキが、北西部にはシラカン・ケヤキなどが分布しており、多様な植生が組み合わさっています。アズマネザサが繁茂しているところは下草刈りを行い、様々な動植物がすみやすい、明るい林床を目指しています。

この地域で見られる動植物



アキアカネ



フデリンドウ



ベニシジミ



50m
面積：38,755平方メートル

アクセス（八王子市滝山町、梅坪町地域）

【バスの場合】

JR八王子駅 北口/12番乗り場
「ひ01」「ひ03」「ひ06」「ひ07」「ひ08」系統
バス停「天神前」下車後、徒歩5分

八王子滝山里山 保全地域



人と自然が
つながるところ





こんな里山を 目指しています



里山保全地域とは

保全地域は、東京都「東京における自然の保護と回復に関する条例」により指定する地域です。里山保全地域は、その中で雑木林、農地、湧水などが一体となって多様な動植物が生息・生育する丘陵地の谷戸地形などを対象とし、その自然の回復、保護が必要な区域のことをいいます。

八王子滝山里山保全地域の特徴

八王子市の北東部に位置する里山です。丘陵地の谷戸地形に、湿地、草地、雑木林、自然林など多様な自然が組み合わさった里山の環境が残る地域で、動物ではキツネやゲンジボタルなどが生息し、植物では、キンラン、キツネノカミソリなど約400種が確認されています。H25.3.22指定

八王子滝山って こんなところ！



活動団体により復元された水田



夏になると蛍が見られる湧水路



伐採した竹でクラフト体験も

保全活動の内容

- 田んぼの活動
- 森の手入れ
 - ・ 樹木/竹の伐採
 - ・ 下草刈り
 - ・ 枯損木の整理など



地域の活動団体 ～NPO法人自然環境アカデミー～

自然環境に関心が高く専門的な知識をもつ市民が集まり設立しました。里山保全活動と共に、野外体験、傷ついた野生動物の救護、動植物の調査研究、そして次世代を担う子供たちの環境教育などに取り組んでいます。

お問い合わせ

TEL 042-551-0306 ✉ academy@m3.dion.ne.jp
http://www.h7.dion.ne.jp/~academy/